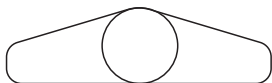


¥

¥

税込
(税抜)

CODE : A521201BL

TYPE : WL-SP1

《警告表示》

警告表示は危険度・重要度の程度に応じて次の区分で表示しています。
これらを守らないと事故につながったりケガをしたり製品が壊れるなどの恐れがあります。



この表示の欄は取扱いを誤った場合、使用者が「死亡または重傷を負う可能性が懸念される」内容です。



この表示の欄は取扱いを誤った場合、使用者が「傷害を負ったり、物的損害を負う可能性が想定される」内容です。



◆走行時、錠を車輪の近くにぶらさげない。
※スポーク、ホイールにあたって転倒する恐れがあります。

◆走行時、錠をハンドル、ミラー等にぶらさげない。

※ハンドルをとられて転倒する恐れがあります。



◆必ずロックをはずしてあることを確認した上で走行してください。

◆開錠の時、顔を近づけない。

※ワイヤーが飛び出し顔などにあたってケガをする恐れがあります。

◆錠を振り回さない。

※あたるとケガをする恐れがあります。

◆引っかかったワイヤーを無理に引っ張らない。

※はずれた時に錠本体やワイヤー先の金具が顔などにあたってケガをする恐れがあります。

お願い

●施錠後は必ずキーを抜き取り保管してください。

●錠を分解したり他の目的に使用しないでください。

●3ヶ月に一度は機構部分に潤滑油を注してください。

●盗難防止に絶対的なものではありませんので目の届く管理された場所に駐輪してください。他の錠との併用も効果的です。

●ワイヤーは強く引っ張りすぎたり、長時間張ったままにすると伸びることがあります。

●ワイヤーがよじれた場合は、必ず元の方向によれを戻してください。(よじれた状態で放置すると伸びる恐れがあります。)

※本製品をご使用中に発生した自転車の盗難、また誤った取り扱い及び改造などによる損害事故につきましては責任を負いかねますので予めご了承ください。

1 開錠方法

(1) キーをカギ穴の奥まで差し込み右へ回してください。

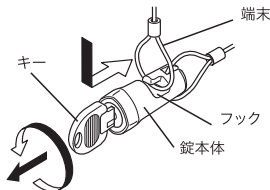
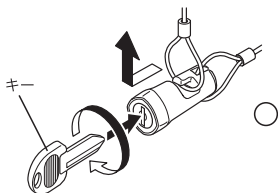
(2) 端末(輪状部)を錠本体から取り外してください。

※キーは開錠状態では抜けません。

2 施錠方法

(1) 錠本体(フック部)へ端末(輪状部)を引っかけてください。

(2) キーを左へ回して抜いてください。

販売元 **ブリヂストンサイクル株式会社**

〒362-8520 埼玉県上尾市中妻3丁目1-1

お客様相談室 受付時間：9：00～12：00／13：00～17：00

(土・日・祝日及び弊社指定休日は休み)

フリーダイヤル：☎ 0120-72-1911

(携帯電話・国際電話・インターネット電話

でのご利用はできません)

紙：台紙

made in CHINA

